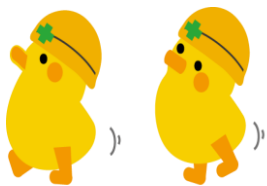


静清だより 第3号

平成29年2月



「静清だより」は、

国土交通省 静清国道維持出張所の情報誌です。

点検～診断～設計～工事の一連の中で、 今回は点検についてご紹介します。

静清国道維持出張所の管理する道路では、全長が113kmあり、約340の橋が存在しております。

約340橋のうち完成後88年を超える高齢の橋もあり、橋の損傷をいち早く発見・把握するために、**5年に1回**の頻度で橋梁点検を行っております。



高所作業車やロープアクセス調査によって、橋梁のすみずみまで点検をしています。



橋梁点検車



通行規制を伴って、橋梁点検を行うことがあります。

地元の皆様をはじめ、通行する皆様には大変ご不便ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

足場を組むのに膨大な時間が掛かる橋梁も、橋梁点検車を使用してスムーズに点検をしています。

橋梁の補修方法について

点検で損傷を見つけた場合、工事で補修し長寿命化に努めます。
今回は補修方法についてご紹介します。



橋を支える支承という部材の補修です。浮いているサビを除去した後に、塗装をして長寿命化に努めています。

橋の部材の腐食を防ぐために、何度も塗り重ねることで、健全性を保っています。



コンクリートに浮きが見つかった箇所は一度、削り取ります。削った部分はモルタルなどで修復することで、水や不純物がコンクリートの中に入ることを防ぎます。

橋梁自体を安定させるためにアンカー(杭)を直接打ち込んでいます。橋の耐震性を高め、地震後に橋の落下を防止します。

道路の異状を発見したら...

道路緊急ダイヤル (無料) 緊急通報 #9910へ 24時間受付

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

静岡国道維持出張所

TEL 054(278)5181

〒421-1221 静岡市葵区牧ヶ谷2075

